

ピノ&アチェロ 2月号



Contents

P 1 ごあいさつ
P 2 今月の行事予定
P 2 お誕生児紹介
P 3 今月のお知らせ
P 4 保健だより
P 4 給食だより
ピノ保育園 連絡先

寒中お見舞い申し上げます。

節分豆まきを終わると立春です。暦の上では春ですが、全国各地で豪雪にも見舞われています。急に暖かくなったり、冷え込んだり、寒暖の差も激しい時ですので、健康管理には十分ご注意ください。先日の積雪では大人は大変でしたが、子ども達は寒さもお構いなしで、雪だるまを作ったり、「道路工事」と言いながらみんなで雪道を作り、マラソンを楽しみました。



さて、先日のピノ美術館には保護者の皆さんの他にも他園の保育士さんや学校関係者の方々など沢山のお客様において頂き、お陰様で大盛況でした。子ども達の日常の生活の様子や成長の姿も観て頂けたかと思ます。「子ども達がここまでできるのか、大変感動した。成長の姿が見えた。大きくなったら、あんなことが出来るんですね」等沢山のご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。保育者としては「この展示の仕方はどうか？もっと子どもの表現をのばせたのでは」等まだまだ反省する所は沢山あります。絵画造形表現は子どもの生活そのものが見えますので、今後更に研鑽を深め、保育内容の資質向上に努めていきたいと思ます。

あたたかな春に向かうと共に子ども達の成長もめざましく、子ども達の結びつきも深まり、仲間意識が強くなり、歌ったり、踊ったり、体を使って表現する力も培われてきました。

今月はそんな子ども達の姿を「子ども劇場」で発表します。

ピノ美術館での表現とはまた違った成長の姿が観られると思ます。

保護者の皆さんと一緒に子育ての醍醐味を味わっていきましょう。

応援よろしく願います。

園長 菊地 紀子

ピノ保育園の『子育て支援通信 ピノ&アチェロ 園だより』の名前の由来「ピノ」は園舎が建つ前が巨峰畑でしたので、葡萄の種類から「ピノ・ノワール」Pinot Noir (フランス語)から名付けられました。「アチェロ」は園庭の木登りのできる樹木が「もみじ」ですので、「アチェロ」(イタリア語)と名付けました。ピノ保育園の特徴的なものから名付けましたので、これから園だよりお楽しみに活用してください。

P 1



ピノ保育園に現れた赤鬼と青鬼



2月の予定

1日(月) 節分豆まき
 14日(木) 絵画造形教室(原田弘美先生来訪)
 16日(土) 子ども劇場(0・1・2歳児)
 20日(水) 2月生れ誕生祝会
 23日(土) 子ども劇場(3・4・5歳児)
 26日(火) 地震火災避難訓練
 25日(月)~3月1日(金)
 新入園内定園児面接
 ※13日(水)27日(水)Englishであそぼう

3月の主な予定

1日(金)ひなまつり
 2日(土) AM新入園児説明会
 PM松居和先生講演会
 15日(金)就学を祝う会
 19日(火)誕生祝会
 組別保護者会
 1日(金)0歳児もも組
 4日(月)1歳児いちご組
 7日(火)2歳児みかん組
 8日(木)3歳児ばいん組
 11日(月)4歳児めろん組
 12日(火)5歳児すいか組



毎月第三水曜日の予定で全園児がホールに集い、誕生児をお祝いします。ご本人の誕生日当日は「ぐりとぐらからおたんじょうびおめでとう」の本を皆さんからのメッセージも頂き、プレゼントさせていただきます。クラスでは1ヶ月間誕生カードを飾ります。集会では歌をうたったり、職員の出し物を観たり楽しいひと時を過ごします。誕生会での出し物は職員が工夫を凝らし、良い文化を伝える機会にしていきたいと思っています。



1月誕生祝会のケーキです。
クリスマスにも手作りケーキを頂きました。

誕生祝会には栄養士さん手づくりの
デコレーションケーキが各クラス毎に
届けられ、ナイフで切って頂きます。

4歳になりました	ばいん組
4歳になりました	ばいん組
5歳になりました	めろん組
5歳になりました	めろん組



ペットボトルの水が様々な色に変化する「虹色おぼけ」を楽しみました。

P 2



子ども達もびっくり！！

12月中旬から1月中旬までピノ保育園
イルミネーション楽しみましたか？



1月10日昨年同様成田家門下の皆さんが来訪 獅子舞など楽しみました。

◆子ども劇場は乳児組と幼児組に分かれて行います。どうぞおいでください。

今年はホールの広さに制限がありますので、二日に分けて発表します。

16日(土)が0歳児もも組、1歳児いちご組、2歳児みかん組

23日(土)が3歳児ばいん組、4歳児めろん組、5歳児すいか組です。各クラスの発表の日においでください。

毎日、歌や劇ごっこなどに張り切って取り組んでいる子ども達です。どうぞお楽しみにお待ちください。

(万が一インフルエンザ等が大流行し、中止になった場合はクラスの保護者会で発表します。)

◆節分豆まき ~ ドキドキしながら ~ 少し泣きながら ~ 鬼を追い出し ~ 楽しみました。

ピノ保育園では昔からの伝承遊びや、伝承行事を大切にしていますが、今月も節分豆まきを体験しました。節分には、「季節を分ける」という意味があり、暦の上では節分の翌日から春です。季節の変わり目には、邪気が生じると考えられていた為、それを追い払う為に豆まきが行われます。自分の年の数(あるいはそれに一つ加えた数)の豆を食べ、一年の無病息災を願います。お部屋の入口にかざる「ひいらぎ」の葉は鬼がそのとげを嫌い、いわしの頭はその匂いを嫌うことから鬼の鬼除けとして飾られています。自分の心や体の中にいる鬼について、考え豆まきをして、鬼を退治します。ピノ保育園の豆まきは鬼を追い出した後、福の神のお福さんが登場し、春の訪れを告げ、食べる豆を運んでくれました。



鬼は～そと

鬼はしばし園庭をにげまわり園外へ



春の花びらをまき、お福さん登場「食べる豆」を頂きました。

◆3月にクラス別保護者会を開催します。

一年間のクラスのまとめとして、各年齢別の保護者会を開催します。詳しい日程は皆様に配布済みの年間行事予定表でご確認ください。又内容等詳細はクラスだより等でお知らせします。

◆松居和先生の講演会へのご案内

3月2日(土)PM1:30~15:30 楽しいお話が聴けます。どうぞご参加ください。

子育て支援通信「ピノ&アチェロ」平成25年2月号

発行日：平成25年2月4(月)

発行所：社会福祉法人大樹会ピノ保育園

住所：伊奈町小室字丸山1-27-2

TEL：048-720-4152

園からのメッセージ・毎月の行事・お誕生児紹介

クラスからのメッセージ・看護師から・給食便り

等お知らせしていきます。

FAX：048-812-4509



毎月身体計測を行い、健康カードに記入します。
カードは後日保護者にお渡しします。確認印を押印し、速やかに戻してください。

■ピノ保育園の感染症発症状況

◎ノロウイルス感染 明確に診断されたお子さんはいませんが胃腸炎と診断されたお子さんは3名
(お正月冬休み中を含めて)2月1日現在はいません。

◎インフルエンザA型 お正月冬休み中1名 1月中旬1名
B型 お正月冬休み中1名 2月1日現在はいません。

◎手足口病 1月中旬~下旬 4名 2月1日現在1名

2月1日現在感染症は流行には至っていませんが、ご家族がインフルエンザや水痘に感染しているケースが増えています。今後の伝染も考えられますので、

うがい・手洗い・十分な睡眠と栄養・人ごみに行かないなど各ご家庭でも十分ご注意ください。

■手足口病の症状と対応

手足口病の型 手のひらや足の裏だけでなく、手の甲や足の甲にもブツブツができるもの

足のものの方にもブツブツがげきるもの

手足にブツブツができるけれど口内炎ができない場合

口内炎だけで手足のブツブツはでない不完全型

潜伏期間 4~6日 夏・秋に流行するのが特徴でしたが、最近では冬場も流行しています。

症状 お尻にもブツブツができるが水泡のようにならない。手足にできるブツブツは押すと少し痛みがあって水泡になる。手のひらや足の裏にできることもある。

このブツブツは1週間位で消える。

対応 手足口病のウィルスは感染力が強いため保育園では流行しはじめるとどんどん広がります。主治医の先生は直ぐ登園して大丈夫と診断されることが多いようですが、ピノ保育園では感染を極力拡大しないために、食事が思うようにできなかったり、水泡がひどい場合は登園できませんので、ご注意ください。



給食だより



◆恵方巻きを食べました。 恵方巻きの由来は？



恵方巻きの起源は江戸時代末期、大阪の船場で商売繁盛の祈願をする風習で始まり、一時は廃れたが、1970年復活、関西地方では一般的な風習になりました。その後一部のスーパー等で販売され2003年~2004年全国のスーパー・コンビニで販売され、節分に恵方巻きを食べる風習が広まってきました。「恵方」は陰陽道でその年の干支によって定められた最も良いとされる方角の事で、その方向に歳徳人(としとくじん)がいるといわれる。その方向に向かって巻き寿司を食べることから、「恵方巻き」や「恵方寿司」と呼ばれるようになり、眼を閉じて願い事を思い浮かべながら、恵方に向かって無言で「縁を切らない」という意味があり、一本ごと、又七福神にちなんで「かんぴょう、きゅうり、伊達巻、うなぎ、など7種類の具材が入れられ、福を巻き込むという願いも込められているそうです。関西地方で発祥した文化なので、地方によっては様々な節分の催しがありますね。ちなみに「節分豆まき」の日のおやつは「鬼の顔のやきそば」でした。鬼が怖かった子ども達も大好きなやきそばはほおばっていました。